

# 『戦後 ニッポンの嘘』

～報道写真家 福島菊次郎が伝えるもの～

報道写真家 福島菊次郎は現在92歳。そのキャリアは敗戦直後、ヒロシマでの撮影に始まり68年になる。ピカドン、三里塚闘争、安保、東大安田講堂、祝島など激動の戦後日本にレンズを向けてきた。

これまでの撮影は25万枚以上。今を生きる我々日本人に「遺言」として伝えはじめた時、東日本大震災が発生。福島第一原発事故を受け、菊次郎は真実を求め最後の現場に向かうのだった・・・。ヒロシマからフクシマへ。

権力と戦い続けた老いた写真家は、今ここで「日本の伝説」となる。

とき 2014年1月18日(土)～19日(日)

ところ とりぎん文化会館(第1会議室・フリースペース)

## 会期中のイベント

<p>1月18日(土) ～19日(日)</p>	<p>『報道写真家 福島菊次郎 写真展』 テーマ「戦争責任」、「日本の戦後を考える」、「ピカドン(中村一家)」 場所 とりぎん文化会館フリースペース 日時 [ 18日(土) 午前11時30分～午後10時まで 19日(日) 午前8時30分～午後6時まで ]</p>	<p>無料</p>
<p>1月18日(土)</p>	<p>ドキュメンタリー映画「ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎 90歳」上映会(1回目) 場所 とりぎん文化会館(第1会議室) 時間 午後2時～4時</p>	<p>入場券 500円</p>
<p>1月19日(日)</p>	<p>対談「報道写真家 福島菊次郎 / 映画監督 長谷川三郎」(予定) 場所 とりぎん文化会館(第1会議室) 時間 午後1時30分～2時30分 ドキュメンタリー映画「ニッポンの嘘 報道写真家 福島菊次郎 90歳」上映会(2回目) 場所 とりぎん文化会館(第1会議室) 時間 午後2時40分～4時40分</p>	<p>※2日間ともご利用できます。 ※高校生以下無料</p>

※対談「報道写真家 福島菊次郎 / 映画監督 長谷川三郎」(予定)には、手話通訳、要約筆記あります。

主催:じんけん市民ネット希望

共催:えねみら・とっとり(エネルギーの未来を考える会)、フォーラム八頭、フォーラム江山、9条連とっとり

後援:未定

賛同団体:護憲フォーラム鳥取

■ 問い合わせ先:(携帯)080-2884-1772 担当(山根)